

近藤春雄 こんどう はるお 評論家、小説家、作詞家。明治四十一年一月十六日東京生れ（一九〇八）。筆名藤原澄夫。昭和九年東京帝國大學法學部政治學科卒業。外務省入省。のち國際映画協會主席、日本大學藝術學部講師。日本文化人聯盟・日本新聞學會・日本作歌者協會所屬。

著書に、歌謠集『やうれ鏡』（昭和十一年十一月二十五日昭森社）、

『ナチス人の青年運動―ヒットラー青少年團と勞働奉仕團』ヒートラー青年團と労働奉仕團（昭和十二年六月）二十日三省堂）、

『民國以後支那文學研究の展望』（昭和十二年十月）二十五日東亞研究會「東亞研究講座」）、

『女の藝術』（昭和十五年八月）二十日昭和書房）、

『文化政策論』（昭和十五年九月十五日）二日笠書房）、

『アドルフ・ヒトラー著『青年公敵』』（編譯、昭和十五年十一月）二十五日三省堂）、

『支那文學論の發生―文心彫龍と詩』（昭和十五年十一月）二十五日三省堂）、

『東亞研究講座』（昭和十五年十一月十五日東亞研究會「東亞研究講座」）、

『藝能文化讀本』（昭和十六年一月）二十日昭和書房）、

『ナチス人の厚生文化』（昭和十七年二月）二日三省堂）、

『大陸日本の文化構想』（昭和十八年七月五日敵文館）、

『ドイツの捷氏運動』（昭和十八年十月）二十日富山房）、

『現代支那の文學』（昭和二十一年十一月）二十日京都・京都印書館）、

『中國文人の藝術』（昭和二十一年四月）二十日京都・大雅堂）、

『現代中國の作家と作』（昭和二十五年十月）二十日新

『放送文化―ラジオと』（放送文化―ラジオと）



マス・コミユ  
ニケーショ  
ン（昭和二



ナチスの青年運動

ヒトラー青少年團と労働奉仕團

近藤春雄著

十年八月(二十五日新評論社)等。